

本校の地域連携・地域交流

富士吉田市立明見小学校

明見地区に根ざした教育の推進
～ NPO法人 母さん・父さんの楽校との連携 ～

1. 目的と経緯

- ① 5年生において、お米づくりの学習があり、長年地域のNPO法人の御協力のもと、お米づくりの学習を支援していただいている。
- ② 例年通り、お米づくりを体験し、今年度は、感染症後ということで、お世話になった方を学校へ招待する催しを企画した。

2. 内容

- ① 5月に田植え、6月に泥がき、10月に稲刈りを体験した。
- ② 11月には、そのお米を炊いて食べた。また、社会福祉協議会に食糧支援として届け、旗振りボランティアにも配ることができた。
- ③ 12月には、感謝の会を開き、交流活動を行って、お礼の気持ちを伝えることができた。



稲刈りの様子



感謝の会の様子

3. 成果と課題

- お米づくりを通して、地域に支えられながら（地域の人々の温かみ、専門性の提供など）、児童の学び（教員の学びにも）につなげられたこと。
- ▲学校と地域が連携することで、「地域にある学校」の具現化につながることから、この取組を継続させることと、また今後、どのように意図的に、地域資源を教育課程に取り入れられるかということ。